2024年1月版

kintone
便利に使おう
ガイドブック

Vol.06

アクション

画像付きで解説

「アクション」を使うと、アプリに登録済みの情報を
ワンクリックで転記できます。
「案件管理」と「顧客リスト」の 2つの
アプリを例に一緒に設定してみましょう!

＼よくある活用シーン／

「顧客リスト」アプリで管理している
顧客情報を、「案件管理」アプリに
転記したいとき

「出張申請」アプリの内容を
転記して出張報告したいとき

発行 サイボウズ株式会社

目 次

アクションとは …… 3

アクションの導入前／導入後のイメージ …… 4

アクション導入前 …… 4

アクション導入後 …… 5

アクションの設定方法 …… 6

Step 1 アクションの設定画面を開く …… 7

Step 2 アクションを作成する …… 8

Step 3 アプリを更新する …… 11

Step 4 アクションを使ってみよう …… 13

アクションの活用例 …… 14

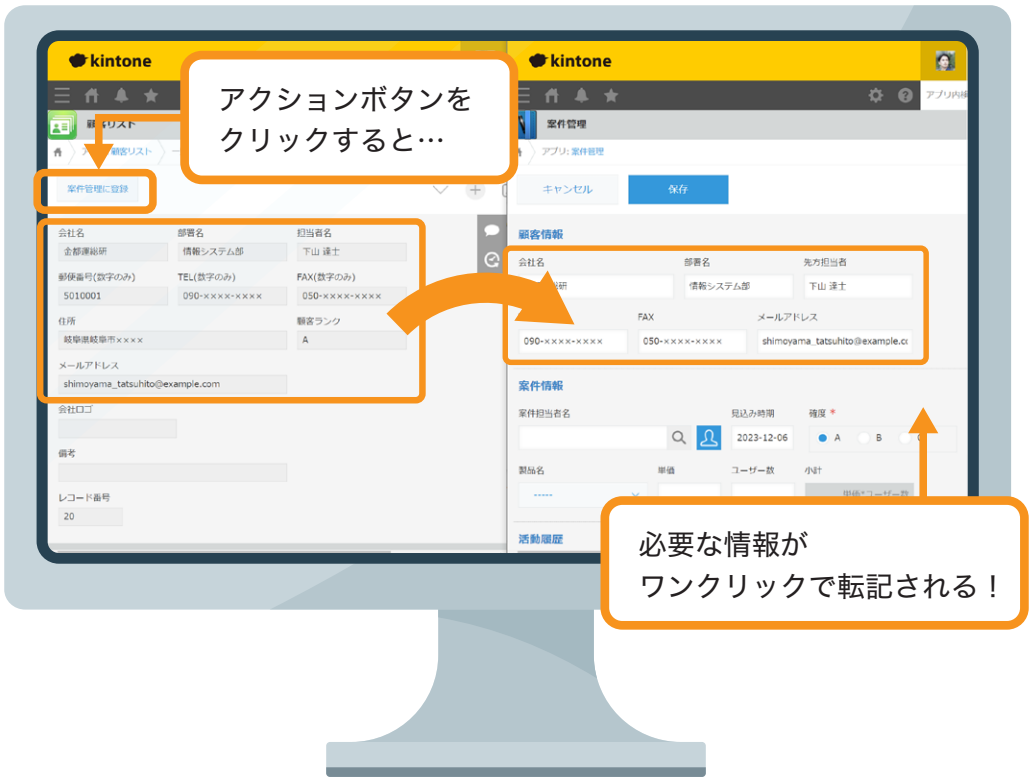
「エントリーシート管理」アプリの情報を、「採用面接管理」アプリにコピーする … 14

「受注・売上管理」アプリ内で、顧客情報を新しいレコードにコピーする …… 15

おすすめコンテンツ一覧 …… 16

アクションとは

アクションとは、アプリに登録済みのデータを、指定したアプリにワンクリックで転記できる機能です。



アクションの主な用途

アクションは、以下のアプリ間でよく使われます。

データを登録しているアプリと、
そのデータをコピーして活用したいアプリ

- 「顧客リスト」アプリと「案件管理」アプリ
- 「社員名簿」アプリと「タイムカード」アプリなど

アクションの導入前／導入後のイメージ

〔 アクション導入前 〕

新規案件が発生するたび、
「案件管理」アプリに**顧客情報を手入力**していた。

課題

- ✔ 手入力で顧客情報を転記するので、手間がかかる
- ✔ 入力ミスが起きてしまう
- ✔ 人によってデータの書き方にバラつきが出てしまう

例)「サイボウズ株式会社」「サイボウズ(株)」「サイボウズ」など

アクション導入後

「顧客リスト」アプリから、

アクションで必要な情報を一括で転記すると…

メリット

- 情報をスピーディに入力できる
- 入力ミスを防ぐことができる
- 入力データを統一できる
- 転記先のアプリに合わせてデータの変更ができる

「顧客リスト」アプリから
必要な情報をコピーして
「案件管理」アプリに転記できる！

アクションの設定方法

アプリでアクションを設定する方法を説明します。
なお、ここでは例として「顧客リスト」アプリから「案件管理」アプリに
顧客情報を転記できるように設定します。

※ 本ガイドに沿って同じ操作を行ってみたい場合は、アプリストアから
「顧客リスト」アプリと「案件管理」アプリを追加してください。
追加方法は以下のヘルプをご参照ください。

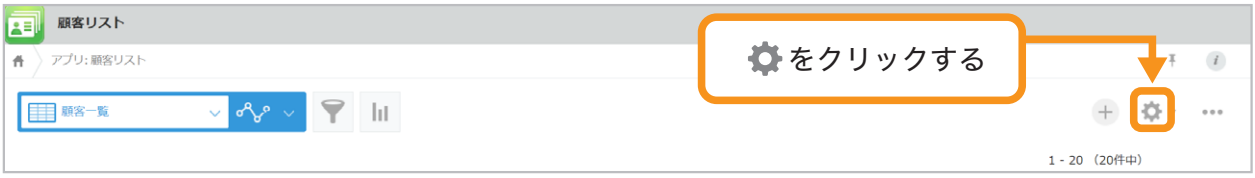
kintoneヘルプ「サンプルアプリを追加する」
https://jp.cybozu.help/k/ja/id/040622.html

Step 1

アクションの設定画面を開く

1 コピー元アプリの設定画面を開く

「顧客リスト」アプリの画面で⚙アイコンをクリックします。



2 アクションの設定画面を表示する

「**設定**」タブを選択し、「その他の設定」の「**アクション**」をクリックします。

Step 2

アクションを作成する

実際にアクションを設定していきます。

1 アクションの作成画面を開く

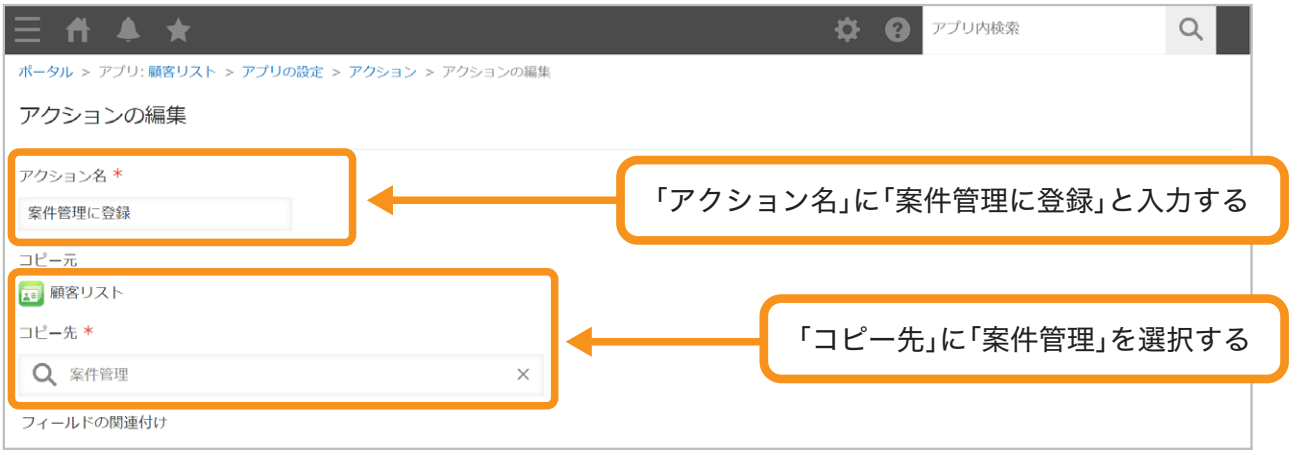
アクション設定画面の左上にある「**＋作成する**」をクリックします。

2 アクション名を入力する

アクション名に「**案件管理に登録**」と入力します。
アクション名は、レコード上に表示されるボタンの名前になります。
このボタンをクリックすることで、データを転記できるようになります。

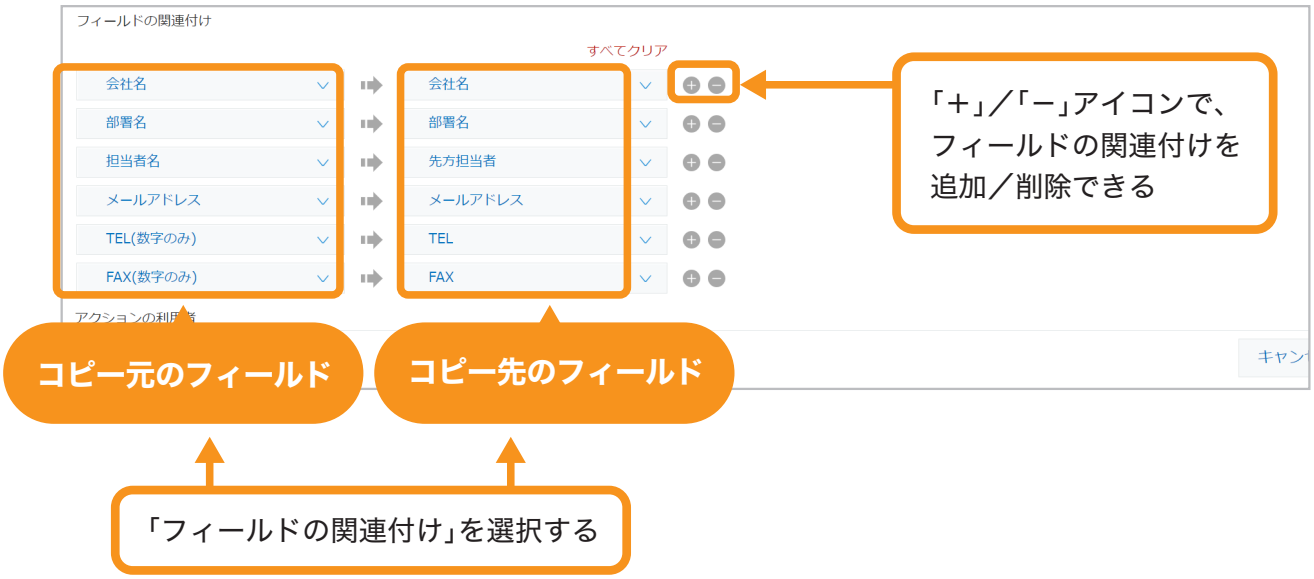
3 コピー先を選択する

データのコピー先のアプリを選択します。ここでは「**案件管理**」を選択します。



4 フィールドの関連付けを選択する

コピー元のアプリのフィールドと、コピー先のアプリのフィールドの組み合わせを指定します。
「＋」アイコンをクリックすると、関連付けるフィールドを追加できます。
ここでは「**会社名**」「**部署名**」「**担当者名**」「**メールアドレス**」「**TEL(数字のみ)**」
「**FAX(数字のみ)**」を指定します。



5 アクションの利用者を制限する

必要に応じて、アクションボタンを表示するユーザーを制限できます。
あらかじめ設定されている「**Everyone**」の設定を削除して、「アクションの利用者」の
アイコンをクリックし、アクションを利用するユーザー/組織/グループを追加します。

※ アクションの利用者を制限する必要がない場合は、この操作は不要です。
次の手順に進んでください。

6 設定を保存する

画面右下の「**保存**」をクリックします。

7 アプリの設定画面に戻る

画面上部に「アクションが作成されました」というポップアップ画面が表示されます。
ポップアップ画面内の「**アプリの設定**」をクリックして、アプリの設定画面に移動します。

※ ポップアップ画面を閉じてしまった場合は、画面上部の「**アプリの設定**」または
画面左下の「**アプリの設定に戻る**」をクリックします。

Step

3

アプリを更新する

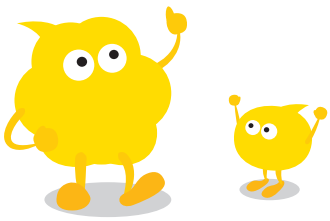
画面右上の「**アプリを更新**」をクリックして、運用環境に適用します。

これで、アクションの適用が完了しました。

レコード詳細画面の上部に「案件管理に登録」というアクションボタンが表示されます。

アクションの注意点

- 添付ファイルフィールドはコピー先に指定できません。
- 関連レコード一覧に含まれるフィールドの値はコピーできません。
- テーブル内のフィールドのコピー先には、テーブル内のフィールドだけを指定できます。



Step 4

アクションを使ってみよう

アクションを使って、「顧客リスト」アプリのレコードデータをコピーして「案件管理」アプリにレコードを登録しましょう。

※ アクションを使う場合、一度転記したデータを修正することも可能です。
例えば「案件管理」アプリに登録する担当者が「顧客リスト」に登録済みの担当者と異なる場合、転記後に「案件管理」アプリの「先方担当者」フィールドを修正できます。

アクションの活用例

「エントリーシート管理」アプリの情報を、「採用面接管理」アプリにコピーする

「エントリーシート管理」アプリから書類選考を合格した方を、
「採用面接管理」アプリにコピーして、面接日などを登録できます。

「受注・売上管理」アプリ内で、顧客情報を新しいレコードにコピーする

アクションで同じアプリ内の同じフィールドをコピー先に指定すると、レコードを再利用するためのアクションボタンを作成できます。アクション機能ではレコードの再利用機能と異なり、転記するフィールドを選択することができます。

お疲れ様でした！これであなたもアクションマスターです！

おすすめコンテンツ一覧

このガイドブックを活用してくださったあなたへ
kintoneをもっと便利に使いこなすためのコンテンツを紹介します！

講師に教えてもらいながら機能を学びたい方

kintone ハンズオンセミナー 便利に使おう講座

便利に使おうガイドブックをなぞって、実際に操作しながら演習を通じて機能を学ぶことができます。

https://page.cybozu.co.jp/-/cy-handson-k/

※定員に達し次第受付終了となります。あらかじめご了承ください。

マニュアルを見ながら自分で設定したい方

kintone ヘルプ

本ガイドに掲載しきれなかった、より細やかなkintoneの操作方法や、各機能の設定方法の手順をご確認いただけます。

https://jp.cybozu.help/k/ja/

ヘルプを見ても解決しなかった・操作方法に困った方

カスタマーサポート

電話、メールまたはチャットでお問い合わせいただけます。
「こんなことで問い合わせてもいいのかな?」というときも、安心してご相談ください。
サイボウズのサポートメンバーがよろこんでお手伝いします。

https://kintone.cybozu.co.jp/support/tel.html

kintoneの基礎について学びたい・導入したばかりの方

kintone スタートガイドセミナー

導入から社内への浸透・定着までに必要なことを4つのステップで学ぶことができるセミナーです。4ステップを60分以内で学べる動画も公開中。

https://kintone.cybozu.co.jp/support/arukikata/kintone-startguide-seminar/